

伊勢志摩サミット三重県民宣言（仮称）について（キッズ・モニターアンケート）

実施概要

担当部局	実施期間	対象者数	回答者数	回答率
子ども・福祉総務課	2016年10月14日から 2016年10月30日まで	552	233	42%

伊勢志摩サミット推進局です。今年5月に開催された、日本、アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、カナダの7か国の首脳と欧州連合（EU）が参加した会議である伊勢志摩サミットは、多くのみなさんのご協力のおかげで、大成功で終わることができました。

伊勢志摩サミットでは、オール三重で一丸となって受け入れ準備を進めた結果、一人ひとりの行動が一つの目的に向かうことによって大きな力として発揮され、多くの成果につながりました。

三重県では、サミットの成果を次世代に引き継ぎ、誰もが幸せを実感できる三重へとつなげていくことをめざし、県民のみなさんが将来にわたって積極的に行動し、活躍していただくため、宣言をみなさんと一緒に考えて、つくっていきたいと考えています。

サミットの成果を生かしていくため、皆さん一人ひとりが三重の未来に向けどういった行動をしていきたいか、ぜひご意見を聞かせてください。

■ Q1 あなたの年代について

あなたの年代にあてはまるものはどれですか。

合計	233	
小学生	68	29.2%
中学生	98	42.1%
高校生	67	28.8%

■ Q2 伊勢志摩サミットについて（1）

あなたは、今年の5月に伊勢志摩サミットがあったことを知っていますか。

合計	233	
知っている	229	98.3%
知らない	4	1.7%

■ Q3 伊勢志摩サミットについて（2）

Q2で「知っている」と答えた人に聞きます。

伊勢志摩サミットを何で知りましたか。当てはまるものすべてをえらんでください。

合計	229	
ポスター	118	51.5%
チラシ	58	25.3%
新聞	111	48.5%
テレビ	201	87.8%

雑誌	22	9.6%
「県政だより」みえ	28	12.2%
三重県ホームページ	10	4.4%
TwitterやFacebook	14	6.1%
家族や友達などの周りの人から聞いて	139	60.7%
学校	133	58.1%
その他	4	1.7%

■ Q4 あなたが大切と思うことについて（1）

人はそれぞれ、人種、国籍（こくせき）、性別、年れい、意見などのちがいがあつたり、障がい者、女性、高れい者、外国人などすべての人がやりたいことにチャレンジや活やくできる社会をつくっていくために、あなたがいちばん大切と思うことはなんですか。

合計	233	
さまざまな人と交流すること	89	38.2%
人それぞれがちがうことをわかりあうこと	106	45.5%
チャレンジする人を応援（おうえん）すること	12	5.2%
自分がチャレンジする気持ちをもつこと	20	8.6%
上記以外	1	0.4%
分からない	5	2.1%

■ Q6 あなたが大切と思うことについて（3）

三重県の美しい自然やゆたかな環境（かんきょう）を将来（しょうらい）に残すため、自然環境を守りながら生活していく社会をつくっていくために、あなたがいちばん大切と思うことはなんですか。

合計	233	
環境にやさしい商品を使うこと	42	18.0%
将来も残るように木材やガソリンなどの資源（しげん）を大切に使うこと	51	21.9%
生き物がくらす環境を守ること	80	34.3%
太陽光発電などの環境にやさしいエネルギーなどをつくっていくこと	49	21.0%
上記以外	4	1.7%
分からない	7	3.0%

■ Q8 あなたが大切と思うことについて（5）

三重県の伝統（でんとう）や文化を将来（しょうらい）にも伝えていき、三重県をおとずれた人々をあたたく

むかえ入れる社会をつくっていくために、あなたがいちばん大切と思うことはなんですか。

合計	233	
三重県をみんなの「あこがれの場所」として広めること	56	24.0%
伝統や文化を勉強すること	83	35.6%
三重県を訪問した人をもてなす（ていねいにおむかえする）こと	84	36.1%
上記以外	6	2.6%
分からない	4	1.7%

■ Q10 あなたが大切と思うことについて（7）

平和で、安全・安心な社会をつくっていくために、あなたがいちばん大切と思うことはなんですか。

合計	233	
争いや問題が起こったら話し合いで解決（かいけつ）すること	66	28.3%
平和の大切さを将来に伝えていくこと	87	37.3%
地いきのみんなで協力して生活していくこと	45	19.3%
地震などの自然災害に備えること	23	9.9%
上記以外	8	3.4%
分からない	4	1.7%